



## 取扱説明書

### お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ブドウ棚などに設置された電動大型スクリーンについて述べたものです。

スクリーンは、壁面や操作卓に設置した操作スイッチにより簡単に操作できるようになっています。

ご使用にあたっては、説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

本機の取り付けについては、取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては、販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この取扱説明書をお客様へお渡しください。



EC-300V

EC-350V

EC-400V

EC-450V

EC-300H

EC-350H

EC-400H

EC-450H

### もくじ

安全上のご注意	2~3
取扱上のご注意	3
仕様	4
使用方法	5
ご使用上の注意	5
維持管理・保全	6~7
保証について	8

## 安全上のご注意

### 安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



### 警告

#### 異常時や本体に水が入った場合は、運転を中止する



異常な音や臭いがする場合等動作に異常がある時や、本体に水が入った場合はすぐ **STOP** ボタンを押して使用を中止してください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。中止後は、取扱店または当社に相談してください。



#### スクリーンを無理に引き出さない

本体または機構が破損したり、スクリーン生地が脱落する原因になります。



#### スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない

本体またはスクリーンの破損の原因になり、危険も伴います。



#### 分解や修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。 ● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。



火気厳禁

#### ストーブなど熱源の近くで使用しない

スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因になります。



#### 動作中は、巻込みの危険があるのでスクリーンに近づかない

スクリーンのローラー、ワイヤー巻取ドラム周辺は、ワイヤーやローラーに巻込みの危険がありますので近づかないでください。

## 注意



### スクリーンを下降、上昇させる時は、スクリーン周辺を十分確認する

目視確認をせずにスクリーンを下降、上昇させると、人や物に当たったり、ローラーに巻き込まれたりする恐れがあります。また障害物があると、スクリーンを破損させる可能性があります。



### 昇降の際には、巻取りローラーが水平になっているかを確認する

ローラーが斜めになると、スクリーンの破損や脱落の原因になります。



### 使用する際は、必ず運用責任者や管理者等の指示に従い行う

使用方法、安全遵守項目等を十分把握せずに使用すると思わぬ事故の恐れがあります。



### スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

破損の原因になります。



### スクリーンとしての用途以外の使い方をしない



### 使用後は必ずスクリーンを巻き上げて収納する

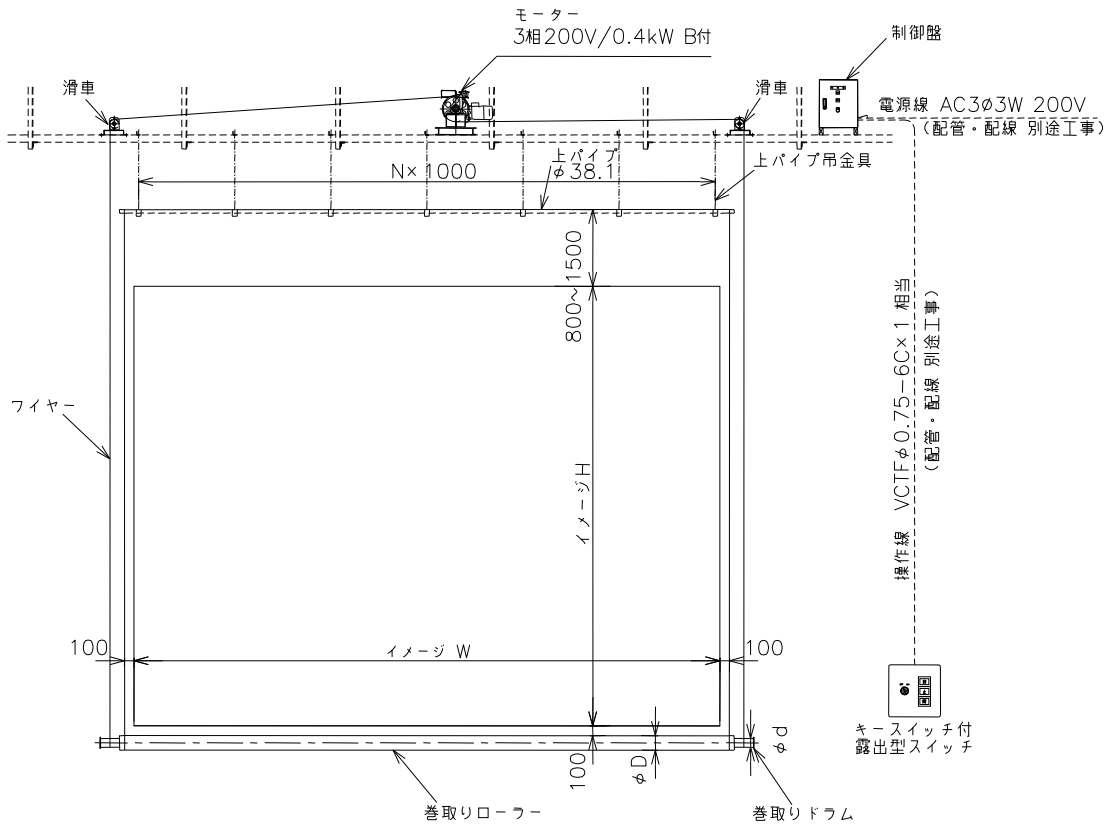
長時間引き出したままにすると、スクリーン生地が脱落する原因になります。

## 取扱上のご注意！

この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上でいねいにお取り扱いください。

- スクリーン表面には手を触れないでください。
- スクリーン上に文字や絵を描いたりしないでください。
- 固い物でスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
- 表面のホコリは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。水で湿らせた布やベンジン、シンナーなど薬品類は使用しないでください。
- ゴミを巻きこまない様に注意してください。

# 仕様



型式	アスペクト比	イメージサイズ W×H (mm)	質量 (kg)	ドラム径d (mm)	昇降速度 (mm/sec)	電源電圧	吊点数× ピッチ	生地	付属品
EC-300V	4 : 3 (NTSC)	6096 × 4572	81.0	φ90	70/83 (50/60 Hz)	三相200V 50/60Hz  定格電流 2.5/2.3A	7 × 1000	ホワイト WG201 WG208	モーターユニット-1台 三相200V0.4kw プレー付 巻取ドラムφ266 × 200 滑車 -2ヶ 吊金具 -吊金具数による キースイッチ付露出型スイッチ-1ヶ 制御盤 -1台 ワイヤー -必要長さ
EC-350V		7112 × 5334	105.0	φ120			8 × 1000		
EC-400V		8128 × 6096	145.0				9 × 1000		
EC-450V		9144 × 6858	182.0				10 × 1000		
EC-300H	16 : 9 (HD)	6642 × 3736	82.0				φ90		
EC-350H		7749 × 4359	105.0	φ120			8 × 1000		
EC-400H		8855 × 4981	164.0				9 × 1000		
EC-450H		9962 × 5604	184.0				11 × 1000		

※ 上記仕様図面は、設置の一例です。

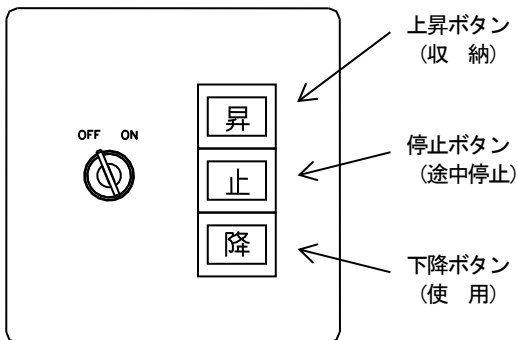
※ 生地は、イメージ内に継目があります。(WG207は、H=5000まで継目が入りません)

## 使用方法

電動大型スクリーンは、壁面・操作卓に取付けられた操作スイッチを下記の要領で操作します。

- スイッチ操作をする場合、キースイッチを「ON（入）」の状態にしてください。
- スイッチ操作はワンタッチで指定位置まで動作しますので、押し続ける必要はありません。
- スイッチ操作を終了する場合、キースイッチを「OFF（切）」の状態にして、キーを抜き取り、管理者の方が保管してください。

キースイッチ付  
露出型スイッチ



### 1. スクリーンを使用するとき

スイッチの **降** ボタンを押してください。

スクリーンが所定の位置まで下降し自動的に止まります。

### 2. スクリーンを収納するとき

スイッチの **昇** ボタンを押してください。

スクリーンが収納されて自動的に止まります。

### 3. スクリーンを途中で止めるとき

スイッチの **止** ボタンを押してください。

その位置で停止します。



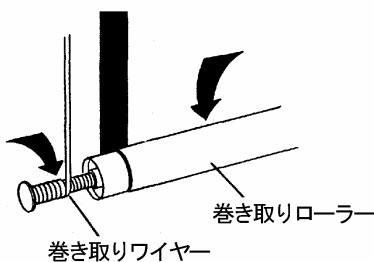
## 注意

動作中逆動作をさせる時は、**STOP** を押し一旦停止させてから行ってください。

スクリーンの自動停止位置は設置時に設定済みです。停止位置の変更が必要な場合は、取扱店または当社にご相談ください。

※ 設定には専門知識が必要です。設定は必ず専門技術者が行ってください。

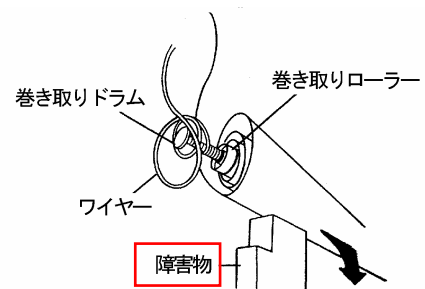
## ご使用上の注意！



スクリーン上昇中、巻き取り口付近は、アクセサリ類や衣類等が巻き込まれる場合があります。またスクリーン下降中の巻き取りワイヤー一部付近も手や指・衣類等が巻き込まれる可能性がありますので、**動作中はスクリーンに近寄らないでください。**

スクリーン下降中に障害物がある場合、巻き取りドラム部のワイヤーがたるみ、急激にローラが落下したり、ななめに巻き上がったりして、スクリーンが破損することがあります。

**下降前に、障害物がないか十分目視確認をしてください。**

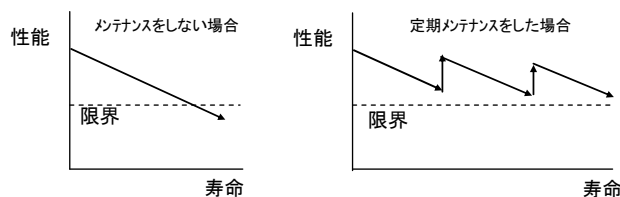


## 維持管理・保全

「懸垂物安全指針」（平成元年5月建設省通達）では、所有者、管理者は安全管理者を選任して、定期的に自主検査を行なう他、非常時には臨時に点検を行い、その結果を記録しておくことを推奨しております。

設備を長期間安心して安全且つ円滑に維持していくには、適正な維持管理・点検が必要です。

- 定期点検により劣化の度合いを把握し、故障の発生の前に部品を交換する事により、特性に変化やトラブルの発生を未然に防止することができます。
- 日常点検とは別に、半年に1回 定期点検（メンテナンス）をして頂く様お勧めします。



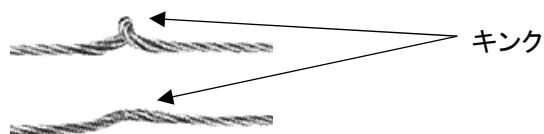
メンテナンスをしないと、ワイヤーが切れたり、生地が破れたりして、思わぬ事故になることも考えられ、安全面からも重要です。

（日常点検方法 及び判定基準） 使用当日・地震の後 下記の点検を行なってください。  
（懸垂物安全指針を参考とした）

点検箇所	点検基準	点検範囲	点検方法	摘要
ワイヤー ロープ	結末端部は異常なく、かつ、緩みがないこと。	巻取ドラム～下巻取ドラム間の 結末端部の状態の良否	目 視	地震後 に点検
	ゆるみなどの異常がなく、ワイヤーは、巻取ドラムとワイヤー押さえから外れていないこと。			
	素線が切断していないか、キंक（※注1）はないか 形崩れ、腐食はないか		目 視 測 定	廃棄基準により使用を中止
電動機 (モーター)	異常な回転・振動・騒音がないこと。	運転状態での良否	目視・音	
	取付状態は、強固であること。	取付状態の良否	目 視	地震後 に点検
滑 車	ワイヤーの外れがなく、掛かりは確かなこと。	各滑車の状態確認	目 視	
	異常な回転・振動・騒音がないこと。	滑車の欠損、亀裂、磨耗の有無。 回転状態、給油状態	目視・音	

制御盤	ボルト類のゆるみ等による振動音・過熱などによる異臭がないこと。	取付状態の良否	目視・臭覚 触手	
	雨水・洩水等の浸入形跡・結露がないこと。	取付状態の良否	目視・触手	地震後に点検
リミットスイッチ	変形・損傷がなく 取付は強固で確実に作動するように調整されている。	取付・作動状態の良否	目視・触手	
	停止位置がズれていないこと。	取付・作動状態の良否	目視・調整	
生地	ホツレ、破れ、穴、剥がれが無いこと。	取付状態の良否	目視・触手	
	継目に破れ、剥がれが無いこと。	取付状態の良否	目視・触手	

※ 注1 キンク とは、形くずれの一種で、もつれと変形を起こした状態のこと。  
ロープの曲がりぐせをキンクということもある。



※ 点検の結果、異常な箇所があった場合・ちょっとおかしいと思う箇所があった場合は、すみやかに販売店・取扱店または施工業者に連絡をして、点検を実施願います。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

## ■ 故障の場合

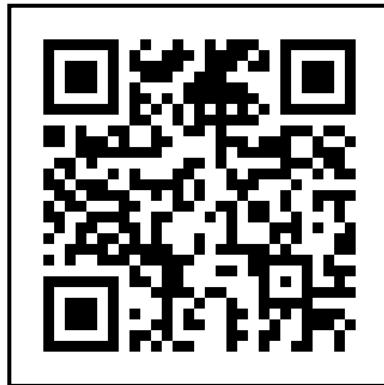
修理が必要な場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

老朽化による部品交換の場合には、別途費用が必要となります。

この『取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご相談ください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの取扱説明書をかならず添付して譲渡してください。

製品保証内容は以下の QR コード及び、  
URL より WEB サイトにてご確認ください。  
<https://www.os-prod.com/products/warranty/>



**製造販売元 株式会社 オーエスエム**

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com